

令和7年12月期 業務実績報告書（経営総務課）

一 般 事 項

1 水道料金調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	29,957	271,247	271,600	272,017	△ 353	△ 770
2 調定量	m	569,435	5,406,371	5,443,800	5,539,784	△ 37,429	△ 133,413
3 調定料金(税抜)	円	176,878,566	1,663,702,888	1,668,000,000	1,689,686,525	△ 4,297,112	△ 25,983,637
4 口振加入件数	件	24,446	221,429	-	222,745	-	△ 1,316

2 下水道使用料調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	19,440	174,976	175,110	173,539	△ 134	1,437
6 調定量	m	372,771	3,441,402	3,468,490	3,475,165	△ 27,088	△ 33,763
7 調定料金(税抜)	円	78,056,756	720,934,421	732,650,000	672,613,958	△ 11,715,579	48,320,463

3 給水業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	71,145	-	72,532	△ 1,387
9 給水件数	件	29,677	-	29,821	△ 144
10 開栓処理件数	件	140	1,855	1,990	△ 135
11 閉栓処理件数	件	309	2,085	2,161	△ 76
12 給水工事設計審査	件	26	293	288	5
13 給水工事竣工検査	件	46	333	428	△ 95
14 経年メーター交換	件	338	3,836	4,017	△ 181
15 メーター口径変更	件	6	32	21	11
16 督促状発送数	件	1,437	12,838	12,724	114
17 月末停止件数	件	136	-	119	17

4 排水設備業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	14	182	197	△ 15
19 排水設備工事完了検査	件	23	155	200	△ 45

5 水道料金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D
20 当年度分	206,461,802円	88.72%	212,252,235円	88.58%	0.14%
21 過年度分	3,076,087円	98.44%	2,958,228円	98.55%	△0.11%
22 計	209,537,889円	-	215,210,463円	-	-

6 下水道使用料徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D
23 当年度分	103,746,970円	86.92%	95,014,348円	87.16%	△0.24%
24 過年度分	869,692円	99.15%	670,614円	99.28%	△0.13%
25 計	104,616,662円	-	95,684,962円	-	-

7 受益者分(負)担金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D
26 当年度分	1,965,830円	89.74%	2,321,950円	92.26%	△2.52%
27 過年度分	1,185,700円	12.60%	1,129,300円	20.14%	△7.54%
28 計	3,151,530円	-	3,451,250円	-	-

特 記 事 項

1. 12月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

【水道事業】

ア 収益的収支

当期の給水収益は194,566千円(税込)で、前月期に比べて4,980千円の減、対前年同月比では3,501千円の減となっています。営業収益は235,423千円、営業外収益は事務手数料や補償金として5,970千円、特別利益は205千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など127,855千円、特別損失は50千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、工事負担金や加入金として1,307千円の執行となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や事務費など131,362千円を執行しました。

【下水道事業】

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は85,862千円(税込)で、前月期に比べて2,409千円の減、対前年同月比では1,205千円の減となっています。営業収益は85,863千円、営業外収益は、雑収益7千円を執行しました。

当期の営業費用は委託料や動力費など104,130千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、建設企業債として85,800千円となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や事務費など16,443千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 登米市議会定例会12月定期議会が開会

12月2日(火)に令和7年登米市議会定例会12月定期議会が開会し、上下水道部では水道事業会計補正予算(第1号)、下水道事業会計補正予算(第2号)、登米市下水道条例の一部を改正する条例及び登米市水道事業給水条例の一部を改正する条例の4議案を提案しました。

同日12日(金)には総務企画常任委員会・分科会が開催され、4議案について審議されました。補正予算の2議案については、人事院勧告に基づく給与改定等に伴う職員給与費等の補正などであり、条例改正の2議案については、災害時における排水設備工事や給水装置工事における事業者の確保が困難である場合に、他の市町村長等が認定を受けた事業者による工事を特例的に認める規定を設けるため、各条例の一部を改正するものです。

12月定期議会に提案した補正予算案及び条例改正の4議案については、原案のとおり可決されました。

(2) 登米高校からのインターンシップ受入れ

12月17日(水)に登米高校1年生7名のインターンシップ受け入れを行いました。はじめに上下水道部の仕事の概要を説明した後、排水設備工事検査業務、給水拠点設置訓練や水質試験などを体験し、現場実習をとおして下水道事業の仕事を学んでもらいました。

今後も職場体験の場を積極的に提供し、上下水道事業へ理解を深めていただけるよう努めてまいります。



【水質試験体験の様子】

(3) 上下水道事業運営審議会の開催

12月23日(火)に第3回登米市上下水道事業運営審議会を開催し、登米市上下水道事業ビジョン(素案)について審議を行いました。上下水道事業ビジョンについては、今年度末に策定する予定であり、令和8年1月下旬から1か月間パブリックコメントを実施し、次の審議会において最終案を示すスケジュールで進めています。

令和7年12月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位: m)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	810,196	7,397,684	7,136,410	7,472,206	261,274	△ 74,522
総配水量	753,568	6,866,533	6,638,530	6,946,918	228,003	△ 80,385
1 有効水量	613,817	5,766,400	5,771,590	5,903,181	△ 5,190	△ 136,781
(1) 有収水量	573,869	5,446,486	5,484,300	5,579,781	△ 37,814	△ 133,295
(2) 無収水量	39,948	319,914	287,290	323,400	32,624	△ 3,486
2 無効水量	139,751	1,100,133	866,940	1,043,737	233,193	56,396
(1) 漏水量	138,714	1,096,226	861,300	1,040,464	234,926	55,762
(2) その他無効水量	1,037	3,907	5,640	3,273	△ 1,733	634
3 有収率	76.15%	79.32%	82.61%	80.32%	△ 3.29%	△ 1.00%

※ 当月期の最大配水量は、12月31日（水）に記録した【25,900m】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
浄水施設整備事業	5	2,296,088	6	2,257,074	2	9,976	29,038	98.7%
配給水施設整備事業	37	1,215,167	23	536,283	5	88,139	590,745	51.4%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む。）の合計です。

特記事項

1 震度5弱の地震発生

12月8日23時15分に青森県東方沖を震源とするマグニチュード7.6の地震が発生し、登米市では震度5弱を観測しました。職員・受託者が連携し、主要管路で漏水していないかの調査及び浄水場や配水池、ポンプ場等の施設で異常がないか点検を実施し、異常がないことを確認しております。

幸い今回の地震では漏水発生等の被害が出ませんでした。今回の災害発生時の点検体制を確認しながら、より迅速で確実に対応できる体制を模索しながら、災害発生時にはより確実な対応ができるよう心がけます。

2 取水口の清掃を実施



【合ノ木浄水場取水口点検状況】

12月3日（水）に合ノ木浄水場と大綱木浄水場の取水口、23日（火）に大宮沢浄水場の取水口の清掃を実施しました。河川の堆積物で水の通りが悪化することにより、取水量が減少する恐れがあります。安定した取水量を確保するため、今年度2回目の清掃をするものです。

今後も定期点検で取水口の状況を確認しながら取水量が低下しないよう清掃を実施していきます。



【米川配水池緊急遮断弁盤点検状況】

◎ 漏水調査結果（累計）

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m ³ /h)
配水管	58	98.660	
付属施設	0	0.000	
給水装置	92	76.840	
計	150	175.500	

【漏水調査結果：12月】

○ 推定漏水量 14.220m³/h

○ 推定効果額 約3,327千円

○ 推定効果額算定

・ R6年度給水原価 314.48円

・ 12月推定漏水量 14.220m³/h

・ 14.220m³/h×24h×31日×314.48円

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D) 対前年度 (B)-(C)	備考
特定環境保全公共下水道	52,392	470,269	477,963	△7,694	3処理場
米谷・錦織処理区	10,000	91,606	102,610	△11,004	
豊里処理区	30,821	269,238	272,601	△3,363	
津山処理区	11,571	109,425	102,752	6,673	
流域関連特定環境保全公共下水道(石越)	10,502	102,171	106,062	△3,891	
農業集落排水	100,936	987,445	1,001,729	△14,284	24処理場
迫地区	7,857	73,977	74,768	△791	
東和地区	2,611	23,793	24,856	△1,064	
中田地区	29,281	279,283	287,573	△8,290	
豊里地区	1,868	17,451	17,752	△301	
米山地区	40,203	415,891	423,973	△8,082	
南方地区	19,117	177,050	172,807	4,243	R7.4.1時点
浄化槽(特・個排)	42,513	401,227	398,538	2,689	2,204基
合計	445,620	4,119,929	4,230,411	△110,482	

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	8	614,163	5	439,142	0	10,651	164,370	73.2%
処理施設整備事業	90	705,767	31	386,903	27	63,660	255,204	63.8%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む。）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。※ポンプ施設整備事業については、令和7年度の予算計上が無いので状況報告から除く。

特記事項

1 汚水管渠築造工事を発注

12月期に登米町寺池目子待井地区汚水管渠築造工事を発注を行いました。この工事は、開削工法による管路(施工延長L=42.50m)、マンホール(2基)及び公共汚水ますの整備を行うものです。この工事をもって寺池目子待井地区の面整備は完了となり、今後は工事完了後に仮復旧の状態でご交通開放する、道路舗装の本復旧工事を実施する予定です。公共下水道事業の早期完了に向け、引き続き汚水管渠の整備を行ってまいります。

2 汚水処理施設の室内照明のLED化を実施

12月期に豊里浄化センターの管理棟において、室内照明のLED化を実施しました。これは令和5年に開催された「水銀に関する水俣条約第5回締約国会議」の決定を受けて、一般照明用の蛍光灯の廃止が決定されたことに伴い、未対応となっていた施設の交換作業を実施したものです。今後も下水道施設の修理や改修を実施し安全・安心を確保するよう、適切な維持管理を行ってまいります。



【LED照明交換後の状況】

○浄化槽整備事業受付状況
(12月末現在)

予定件数	受付件数	残件数
80	53	—

※令和7年度の申請受付は、11月末で終了しました。